

第24期第9回常任理事会議事録

日時 昭和62年7月27日(月)13:30~17:00

場所 気象庁観測部会議室

出席者 山元, 関口, 河村, 荒川, 村上, 中村, 松野,
浅井, 土屋, 山川, 能登

議題

A 報告事項

1. 第24期第8回常任理事会議事録の確認について原案のとおり確認された。

2. 各委員会報告

[庶務]

資料にもとづき報告があった。主なものは次のとおり。

- (1) 「第14回日産学術研究助成候補」の推薦依頼。
- (2) 「第6回宇宙ステーション利用計画(ミッション要求)ワークショップ」の開催案内。
- (3) 「第15回環境問題シンポジウム」ならびに「第8回環境問題に関するワークショップ」の開催案内。
- (4) 「第3回水資源に関するシンポジウム」の開催案内。
- (5) 「昭和62年度科学技術賞ならびに研究助成候補者」の推薦依頼(東レ科学振興会)。

[会計]

資料にもとづき6月分の収支状況および第1・四半期の収支状況について報告があった。また、昭和63年度予算案の作成時期がきたので各委員会で希望予算案を提出されるよう要請があった。

[天気]

7月号の目次および8月号, 9月号の予定内容が示された。

[気象集誌]

6月号で英文校正を試行した。英文校正の結果については著者に問合せをしている。特別号は7月号のはじめに再校を終了し、索引を作成して8月初旬に刊行の予定である。

[教育と普及]

第21回夏季大学を予定とおり8月3日~6日に開講する。27日現在の受講申し込みは83名である。

[講演企画]

秋季大会予稿集の原稿を27日に締切り, 31日に委員会を開いて具体的なプログラムの編集作業を行

う。秋季大会のポスターセッションの費用は約15万円の予定である。臨時総会をシンポジウムのあとにして定足数を確保したい。

[総合計画]

日本学術会議の第14期会員の推薦のための学術研究団体の登録を6月29日に行った。

審査の結果は9月上旬にくる予定である。

[国際学術交流]

資料にもとづき次のような報告があった。

(1) 国際学術交流基金の募金活動について

- a. 基金より利子として100万円程度を考慮することを目安とする。
- b. 募金は1,500万円を目標とする。
- c. 趣意書(案)を作成したので検討をお願いする。
- d. 募金活動は常任理事会主導とする。

(2) 国際学術研究集会出席補助について

締切りにおくれて応募のあった沢井哲滋会員(気象研究所)に補助金を支出する。

[その他]

河村理事から8月4日~5日日本学術会議講堂で開催される「第3回水資源に関するシンポジウム」について説明があった。

B 審議事項

1. 会員の新規加入について

個人会員中沢栄ほか18名, 団体会員東北区水産研究所図書室の新規加入が承認された。

2. 大会開催経費の予算・決算について

今まで予算・決算に計上されなかった春秋の大会開催経費を昭和62年度から計上することが了承された。

3. 委員の交替について

奨励金候補者および各賞推薦委員の交替が次のとおり承認された。

新 森 秀雄(東京管区気象台調査課長)

旧 井上民夫(元東京管区気象台調査課長)

4. 「堀内基金奨励賞」の設立について

秋の臨時総会に提出する「堀内基金奨励賞」の設立についての提案理由および堀内基金奨励賞受賞者選定規定(案)が承認され, 全理事の投票を行ったうえ, 秋の臨時総会に提案することになった。